

ひまわり通信

特定非営利活動法人 福岡地域福祉サービス協会
事業所；＜訪問介護＞ひまわり・巡回介護ひまわり・東・南
＜デイサービス＞ひまわりはらだくひまわり大楠＞リハビリデイ・
小規模多機能・グループホーム＜有料老人ホーム＞ファミリーはらだ



情報共有を行い、利用者に安心安全なサービスを提供する



11月の学習テーマ： くすりの基礎知識

～（株）FHK 坂口 裕子 薬剤師を講師に“くすりの基礎知識”について学びました～

服用時間はどの
ように決められる？

「飲み込みの悪い患者さんにどうやって
薬を飲んでもらったらいいですか？」

薬局へ問い合わせ
には薬の名称を
正確に伝える
必要があります

飲み忘れた時の
対処法「2回分をまとめて
飲むのはダメよ」が鉄則

こんなことを
学びました！

「薬は水以外の
もので飲んでも
いいですか？」



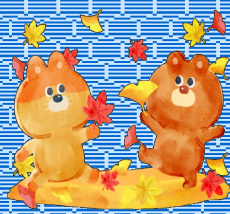
点眼している人に気を付けないといけない薬⇒緑内障の病名
「閉塞隅角緑内障」であれば様々な薬が併用禁忌



今回の学習を終えて…

- ・初めて知ったこと→牛乳で飲むと効果が1/10程に減弱される抗生物質があること。
- ・有効域を維持するために服用回数が決まる、高齢者にみられる副作用や高齢者にある特徴(体内の水分量が少ない、腎機能・肝機能が低下している)など。
- ・薬の量と回数は、血中濃度で決まるということ。低すぎると効果が出ない、高すぎると中毒を起こしてしまうので、適切な濃度に有効域を維持する必要があるということ。
- ・まだ服薬支援の経験はないけど、講師の方が具体例を挙げて話してくださったので、とても面白く興味深かった。OD錠(口腔内崩壊錠)や緑内障の点眼で病名が「閉塞隅角緑内障」であれば様々な薬が併用禁忌、OTC医薬品などすごく勉強になった。
- ・処方箋には発行日含めて4日と使用期間が定められていて、受付を済ませておくことが重要。糖尿病治療薬、漢方等食事との関連性、服用時間についても理解できました。
- ・痛み止めなどで少なく飲むことで無効域では意味がないため決められた量を飲むのが大切。
- ・服用時間について、食後は食事が終わって30分後と思っていつも30分後にのんでいましたが、30分以内でいいことが分かり、これからは食後すぐに飲むようにします。

小規模多機能ホームひまわり大橋 リハビリデイひまわり大橋 グループホームひまわり大橋



小規模多機能ホームでは、紅葉見学に山王公園・薬水園に行きました。久しぶりの外出とあってとても楽しんでおられました。



グループホームでは、恒例の干し柿づくりを始めました。



午後のレクリエーションでは職員による沖縄エイサーの披露があり皆さん一緒にカチャーシーを踊りました。



職員の紹介でオカリナ演奏会開催。オカリナの音色に癒されるひととき、ついつい一緒に歌って盛り上がりました。

ホームの壁には、折り紙で制作した柿の実や紅葉で装飾され深まる秋を感じます。



認知症あったかコンサートは、認知症当事者の講演をはじめ、とても楽しい音楽プログラムで参加した利用者さんから「とても楽しかった」との声が聞かれました。



リハビリデイのオカリナ演奏会に参加して、以前吹奏楽部で指導されていた入居者さんはずっと指揮を取られ、とても喜ばれておりました。

デイサービスひまわりはらだ



プロのメイクさんを招きビューティーデーを開催いたしました。口紅を塗るだけでも印象が変わります。



今月も可愛い赤ちゃんが遊びに来てくれました。

ファンデーションを塗ってもらう方も居られ、「シミが隠れてうれしい」と喜びの声が聞こえていました。



元喫茶店オーナーがコーヒーを淹れる日もあり、それぞれの役割で皆様楽しんで頂いております。



第2弾の干し柿作りも行いました。

